

【取組内容①】 Google Classroomを使い始めるときの学習の工夫

第2学年 生活科学学習指導案

日時 令和5年9月7日(木) 5校時
対象 2年

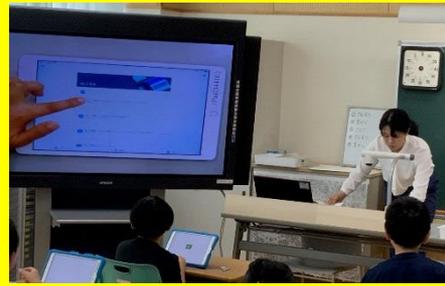
1 単元名 生きものなかなよし大作せん

2 本時の指導(4/10)

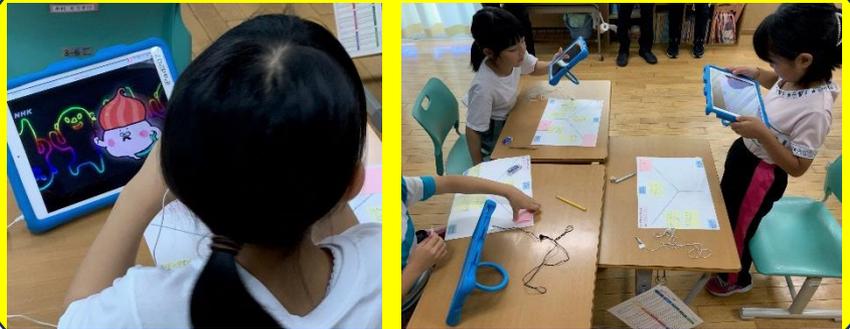
- (1) 本時の目標
番組を見て図鑑に載せたいことを調べる活動を通して、世話の仕方や図鑑に載せる内容を考え、友達と交流することができる。
- (2) ICTの「活用の場」について
・実物投影機でタブレット端末の操作を映し出すことで、児童がスムーズに操作できるようにする。
・NHK for Schoolの番組「おぼけの学校たんけんだん」を視聴することで、生活科の見方・考え方を広げたり、気付きの質を高めたりできるようにする。
・各自のタブレット端末を使い自分のペースで視聴することで、必要な情報を収集しやすくする。

(3) 展開

過程	学習活動 ○発問、指示・予想される児童の反応	◇支援 ◎評価(方法)
導 入	1 本時の学習の流れを確認する。 ○今日のめあてと活動を確認しよう。 ばんぐみを見て、図かんにのせることをきめよう。	◇事前に紙のYチャートに書き込んでおき、本時はそれをよりよくすることを確認する。
	Yチャートの書き方 ①バツカのしようかい…名前など ②おせわのしかた…えさ、おうちなど ③教えたいこと…バツカのひみつ、わかったことなど	
展 開	2 NHK for Schoolの番組(10分間)を視聴し、Yチャートに書き加える。 「おぼけの学校たんけんだん こん虫となかよし」 ○番組を見て、参考になったことや思ったことを書きましよう。 ・大きいおうちが必要。 ・えさは見付けた場所に生えている草。 ・すずしい場所に置く。 ・お世話の様子を絵にして教えたい。	◇ Google Classroom に番組、Google Jamboard のリンクを載せておくことで、自分のペースに合わせて学習が進められるようにする。 ◇付箋紙に手書きで書き込ませ、Yチャートに貼ることで、前時からの変容を捉えやすくする。 ◇各自のYチャートを Google Jamboard に写真を撮って貼り付けさせる。
	3 Google Jamboardを使い、グループで意見交流する。 ○Aさんから図鑑に載せたいことを話してください。 ○友達の発表を聞いて、思ったことを話してください。	◇3人班で一つの Google Jamboard を活用してグループの考えをまとめさせる。 【思・判・表】 ◎バツカの餌や住処等、飼育するために必要なことを調べ、友達と交流している。(チャートの記述・発言)
ま と め	4 本時のまとめをし、学習内容を振り返る。 ○決まったことを書いてください。 ○今日の振り返りを書きましよう。	◇電子黒板や板書をもとに、振り返らせる。



Google Classroomの使い方は、教師が実物投影機で説明することで、児童がスムーズに活用できる。



NHK for Schoolを視聴する時間を確保することで、一人一人が自分のペースで視聴できる。



Google Jamboardを使い対話場面を設定することで、協働的な学びが自然に始まる。